

本校すけっと同好会(ボランティアクラブ) 管内のボランティア部と合同で
小樽市立緑小学校で小学生対象に「おもしろ科学工作教室」を開催しました

2013年(平成25年)12月12日(木曜日)

北海道新聞

ドライアイスの煙で上昇気流の仕組みを学んだ実験



科学の不思議 児童驚き

9高校ボランティア部が教室

後志管内の高校のボランティア部による「おもしろ科学工作教室」が11日、小樽市立緑小(森真由美校長、167人)で開かれた。高校生101人が、全校児童と実験を通して交流した。管内9校が参加。高文連後志支部が主催し、ボランティア専門部研修会として実施した。

小学校の理科の授業で習った法則や原理を体験してもらおうと、会場には高校生が26のコーナーを用意。特に紫外線に反応して光るスライム作りや、3Dメガネの体験コーナーが人気を集めた。

小樽工業高3年の今野宏紀さん(18)は「たくさんの子供たちの笑顔がうれしかった。もっと科学に親んでもらうきっかけになってくれれば」と話した。

(麻林由)

中央右のオレンジ色のセーターが本校1年久末さん